



Press Information

VPR06-012

2006年3月6日(月)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

新型パサート、欧州でAuto1 Award (オート1アワード)を受賞

4千万人の読者、専門家、編集者がパサートを1位に選出

ウォルフスブルグ 2006年3月2日

パサートは、アウトビルト グループが出版するヨーロッパの雑誌24誌、4千万人以上の読者が参加する、ヨーロッパで最も権威のある読者投票で第1位を獲得しました。候補車が13車種にまで絞り込まれた投票の最終ラウンドでは、編集者、技術やモーター スポーツの専門家で構成される40名の審査員が、ライバル車を大きく引き離してパサートを1位に選びました。

3月1日、ジュネーブ オートサロンに合わせて行われた授賞式で、5kgの重さのAuto1トロフィーが、フォルクスワーゲン ブランド会長 Dr. ウォルフガング ベルンハルトとフォルクスワーゲン AG 取締役会会長 Dr. ベルトピンツリーダーに手渡されました。「Auto1 Awardは、パサートの一連の成功の記念すべき節目となるものです」と Dr. ベルンハルトは読者と審査員に感謝の意を述べました。さらに同賞はパサートの傑出したコンセプトを証明するものであるとも述べ、最近授与されたさまざまな賞について言及し、「いただいた名声と名誉はお客様にとって非常に良い判断材料となるでしょうが、継続的にお客様満足度の向上を目指す努力をすることで、ますます多くのお客様にフォルクスワーゲンを選んでいただけることを望んでいます」と、述べました。

1997年に第5世代パサートは「Auto1 Award」を獲得しました。2005年3月(バリエーション:2005年8月)に販売を開始して以来、新型パサートはミディアム セダン セグメントの分野で確固たる地位を築き上げ、先代パサートの勝利の道をさらに進み続けました。例えばこれまで、ドイツ ADAC 自動車クラブの「Gelber Engel(消費者賞)」、ドイツのビルト アム ゾンターク誌の「Goldene Lenkrad(ゴールデン・ステアリングホイール賞)」を受賞したほか、ヨーロッパの他の国々でもカー・オブ・ザ・イヤーに選ばれています。

KBA(German Federal Bureau of Motor Vehicles and Drivers:ドイツ連邦自動車登録局)が実施した2006年1月の新規登録に関する統計でも、パサートの新規登録台数は10,264台以上、ドイツ国内における市場占有率も26.1%に達し、中型セグメントで第1位の記録を達成しています。(2005年全体の新規登録は93,136台、市場占有率は17.3%)